**「有機農業に関する自主企画研修会」開催申込書（記入例）**

申込日：令和〇年〇月○日

**１　申込者**

|  |  |
| --- | --- |
| ﾌﾘｶﾞﾅ | ○○チクユウキノウギョウケンキュウグループ |
| グループ名 | ○○地区有機農業研究グループ |
| 代表者 | 役職　　代表者 | 構成員 | 別紙の「構成員名簿」に記入してください。 |
| ﾌﾘｶﾞﾅ　　ユウキ　タロウ氏名　　有機　太郎 |
| 所在地 | 〒○○○ -　○○○○ 　○○市○○１－１－１※書類等の受け取りが可能な住所を記入下さい。 |
| 連絡先 | 電話　０８０－１２３４－５６７８※日中に連絡可能な番号を記入下さい。 | FAX　０４８－１２３－４５６７ |
| E-mail　○○○○＠○○○.jp |
| 研修会の開催を希望する理由など | ＜例＞・有機農業を実践する上で地域やグループで共通して抱えている課題・課題を解決するために研修会の開催が必要な理由・研修会で得た知識や技術等をどのように活用していくのか　など　※　なぜ研修会を開催したいのか、できるだけ具体的に記入してください。 |

**２　研修会の開催計画（記入例）**

|  |  |
| --- | --- |
| 開催予定年月日 | 令和□年〇月×日（△）　１３時　　～　１７時 |
| 会場 | 名　称：○○市市民会館　第５会議室所在地：○○市○○１－１参加可能人数：４０人 |
| 研修内容 | ①研修テーマ「有機農業の土づくり技術」②講師氏名、所属等・○○大学　○○学部○○学科　教授　○○○○氏　※プロフィールは別添資料を参照。③具体的な研修内容・有機農業の基本となる土づくりについて、有機質肥料や土壌改良資材の使い方など、科学的な知見と現場での経験から得た技術を学びます。 |
| 支援要望額 | ・講師謝金　５０，０００円（講師旅費、税含む） |

＜添付資料＞（※添付したことを御確認の上、□にチェックを入れてください。）

　□ 研修会場の概要（場所、設備等）が分かる資料

　□ 講師等のプロフィール等が分かる資料

　□ 支援要望額の根拠となる資料（見積書等）

　（□ その他、必要に応じて研修会の内容を補足する資料）

　□ 採択要件チェックシート

**別紙　構成員名簿（記入例）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 在住市町村名 | ﾌﾘｶﾞﾅ氏　名 | 有機農業等への取組状況（該当するものに○をしてください） | 有機農業プラットフォーム参加状況（※２） |
| ○○市 | （代表者）　 | 有機農業（有機JAS認証　有・無）特別栽培（減農薬、減化学肥料）　その他（　　　　　　　　　　　） | 〇有機　太郎 |
| ○○市 | 　 | 有機農業（有機JAS認証　有・無）特別栽培（減農薬、減化学肥料）　その他（　　　　　　　　　　　） | 〇yuuki jirou |
| ○○市 | 　 | 有機農業（有機JAS認証　有・無）特別栽培（減農薬、減化学肥料）　その他（　　　　　　　　　　　） |  |
| △△町 | 　 | 有機農業（有機JAS認証　有・無）特別栽培（減農薬、減化学肥料）　その他（　　　　　　　　　　　） |  |
| △△町 | 　 | 有機農業（有機JAS認証　有・無）特別栽培（減農薬、減化学肥料）　その他（今後有機農業に取り組む予定） |  |
| △△町 | 　 | 有機農業（有機JAS認証　有・無）特別栽培（減農薬、減化学肥料）　その他（来年度有機農業で新規就農を予定） |  |
|  |  | 有機農業（有機JAS認証　有・無）特別栽培（減農薬、減化学肥料）　その他（　　　　　　　　　　　） | （団体名）有機農業研究グループ |
|  |  | 有機農業（有機JAS認証　有・無）特別栽培（減農薬、減化学肥料）　その他（　　　　　　　　　　　） |  |
| 合　計 | 　　６人 |  |  |

※１　行が足りない場合は適宜、追加して下さい。

※２　参加している場合には「〇」及びアカウント名を記載ください。

団体名で参加している場合は、記載例を参考にその旨の記載をお願いします。

**３　採択要件チェックシート**

（内容を御確認のうえ、□にチェックを入れてください。）

　☑埼玉県内で開催する研修会であること。

　☑グループ外の有機農業者等の研修会への参加を受け入れること。

　☑アンケート調査に御協力いただけること。

　☑埼玉県有機農業プラットフォーム会員となること（団体または個人１人以上）。

　☑研修会の案内・結果を有機農業プラットフォームへ投稿すること。

　☑埼玉県の後援で開催すること。

　☑謝金の請求先は埼玉県とすること。

　☑令和６年６月８日(土)～令和７年３月２３日(日)までに開催される研修会であること。